

Model 5012 MAAP

ブラックカーボン濃度計

—マルチアングル吸光光度計法でブラックカーボンを自動連続測定—

特徴

- ブラックカーボン濃度と吸収率を自動連続測定
- マルチ検出器により透過光と反射光を同時測定
- RS232シリアルインターフェース2ポート装備
- サンプル時間を自由設定
- 温度と圧力を自動的に補正



概要

ブラックカーボン(BC)は、動力、熱を得るために石油、石炭、木材等の燃料を燃やす際、又は火災時、不完全燃焼によって発生します。このBCは大気中に浮遊し、太陽光吸収による地球温暖化の原因、人の呼吸器疾患の原因になります。

BCを計測する場合、透過光式計測方法は、粒子のサイズや形状による光の反射又は散乱の影響を受けます。

そこで、本計測装置Model 5012 MAAPは、ガラス繊維フィルターに粒子を捕集し、光の吸収と散乱を同時に計測することにより正確なBC測定を可能にしました



仕様

測定方式	: マルチアングル吸光光度法
検出限界	: 20ng/m ³ (30分平均値) : 50ng/m ³ (10分平均値) : 100ng/m ³ (2分平均値)
フィルターの交換	: 20%の透過時(約30 μg)
実測定時間	: 98%以上
サンプル流量制御装置	: 1%未満
フィルターテープ	: グラスファイバーGF-10(約40m)
データ出力	: アナログ出力: 0/4-20 mA又は0-10 V : デジタル出力: RS232 2ポート
データメモリー容量	: 18650のレコードと1,632の記録ログブック
動作温度	: -20~50 °C
電源	: 本体 100~240 V 50/60 Hz 330 W最大(ポンプ無15W) : ポンプ 100~110 V/100~120 V 50/60 Hz 100 W
ポンプ	: 回転数制御式ロータリーベーンポンプ
寸法/重さ	: 本体 W483×H311×D330 mm 22.5 kg : ポンプ W210×H222×D108 mm 6.1 kg

オプション

- 延長用サンプリングチューブ
- アナログI/O増設ボード
- 校正キット
- TSPインレット、PM10/PM2.5/PM1インレット
- ラックマウント金具
- 耐候性ケース

*仕様は予告なく変更されることがございますので、ご了承ください。

お問い合わせは・・・

Thermo
SCIENTIFIC

Dylec 東京ダイレック株式会社

TOKYO DYLEC CORP.

東京本社 〒160-0014 東京都新宿区内藤町1 内藤町ビルディング
TEL 03-3355-3632 FAX 03-3353-6895 (代表)
TEL 03-5367-0891 FAX 03-5367-0892 (営業部)

西日本営業所 〒601-8027 京都市南区東九条中御霊町53-4-4F
TEL 075-672-3266 FAX 075-672-3276

<http://www.t-dylec.net/> e-mail: info@tokyo-dylec.co.jp

April 2014